

山梨大学教育学部附属教育実践総合センター研究紀要執筆要項

制定 平成 28 年 5 月 11 日

1. 原稿（論文題名、著者名、要約、キーワード、本文、参考文献、注記、図表・写真等掲載する内容のすべてを含む。）は電子媒体及びそのプリントアウト1部を提出する。
  - (1) 原稿作成にあたり、別途定める原稿作成要領に従う。
  - (2) 原則として、和文原稿は、常用漢字、現代仮名遣いにより、横書きとし、44字×42行を1頁の目安とする。常用漢字音訓表にない漢字の使用は極力避け、やむを得ず使用する場合にはルビをつける。
  - (3) 原則として、句読点には「，」「。」を使用する。
  - (4) 原則として、数字とローマ字（英文）は半角文字を使用する。
  - (5) 欧文原稿は、横書きとし、半角88字×42行を1頁の目安とする。  
欧文原稿は、当該欧文を公用語とする人またはこれに準ずる人による添削または校閲を経たのち提出する。
  - (6) 図・写真のタイトルは図・写真の下部に、表のタイトルは表の上部に付ける。
  - (7) 図表・写真は、1枚毎に別々のファイルにして提出し、本文中での割付位置を提出物において示す。
2. 原稿の頁数は原則として制限しないが、電子媒体による公開・配信上の観点から頁数等の縮小を要請する場合がある。
3. 図表・写真で使用する色は問わないが、コンピュータ処理の関係で元の色が正確に再現できない場合があることに留意する。図表・写真以外では白黒を原則とする。
4. 和文、欧文原稿ともに冒頭に表題（副題を含む。）、著者名、所属名、要約（日本語400字、または欧文200語以内）及び、キーワード（3～5語）を記載する。表題と著者名は日・英両語で記載する。英文による表題は、英語を公用語とする人またはこれに準ずる人による英文添削または校閲を経る。
5. 参考文献は執筆者所属学会誌の記述形式に準じて、本文末尾に一括して記載する。なお、原則として、参考文献の当該頁が1ページのみの場合には「p.」、複数ページの場合には「pp. -」を使用する。
6. 本文の見出しの番号の打ち方は{I, II, III} → {1, 2, 3} → {(1), (2), (3)} とし、参照する際には、章、節、項と称することを原則とする。
7. 校正は再校まで著者が朱書きで行い、期日までに提出する。校正は誤植の訂正のみにとどめる。
8. 個人情報扱う研究にあつては、山梨大学個人情報保護規則（制定 平成26年12月24日）を遵守する。

附 則

- 1 この要項は、平成28年5月11日から施行し、平成28年4月1日から適用する。
- 2 山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター研究紀要執筆内規（平成27年6月10日）は、廃止する。